

010

金沢区制70周年記念講座

## 歴史に親しむ金沢 その4

身近な金沢の文化と歴史を、初歩から分かり易く学べる

金沢区制 70周年  
1948 年 2018 年

## 講座内容

金沢区制70周年記念講座シリーズ その4として金沢の郷土史を分かり易くご説明します。前回は江戸末期から明治から太平洋戦争までを説明しました。今回は金沢区が磯子区から独立して70年を経過した街の発展の歴史、高度成長期における街の変貌の様子と、最後の講座で、これからの金沢区のまちづくり担当部署の責任者、まちの発展を観光面から考察する専門家、これまで街の観光案内を担当してきたガイド協会会員、これからこの街に住むかもしれない若い方をお招きし「これからの金沢区は？」というタイトルでシンポジウムを開催します。

期 間	9月29日～10月27日	受講料	一般3,600円 学生1,000円
曜 日	土曜日	定 員	40名
時 間	10:00～12:00	会 場	横浜・金沢八景キャンパス
回 数	全5回	持ち物	筆記用具
教 材	レジュメやプリントを使用します。		
備 考	第4回（10/20）は街歩きを行います。詳細は講座の中でご案内します。 第5回（10/27）は「未来の金沢区は？」をテーマにパネル・ディスカッションを行います。 第5回（10/27）のパネル・ディスカッションの時間帯は10:00～12:30を予定しています。		

## 講座スケジュール

回数	日 程	内 容	担当講師
1	9月29日（土）	磯子区から独立して「海と緑の奏でるハーモニー・タウン金沢」へ 金沢区は金沢町、六浦荘村を中心に昭和11年に磯子区に統合、昭和23年（1948）に磯子区から分区し「金沢区」として独立した。現在のキャッチフレーズに至るまちの変貌とその経緯について述べる。	村尾 篤彦
2	10月 6日（土）	歴史の街から住宅街へ 開発の経過 海山の自然に恵まれ歴史資産もかかっていた金沢は戦後の経済成長により都心への通勤距離内として住宅地の開発が進み、歴史資産との葛藤が見られた。	林原 泉
3	10月13日（土）	金沢区の今は埋め立てから 金沢区は昭和23年5月15日に磯子区の一部から新設されたが分区当時に比べ臨海部の埋め立てにより面積は7.2Km <sup>2</sup> 増え市内で6番目に広い区になっている。それにより失ったものもあるが、新しいまち、施設も誕生した。埋め立ての変遷から大きく変貌した金沢区の今を確認してみる。	平野 義雄
4	10月20日（土）	街歩き 能見台駅から「海辺の散歩道」を散策し「海の公園」へ 能見台駅から長浜みはらし公園で房総半島、丹沢の眺望を楽しみ長浜野口記念公園（細菌検査室、長浜ホール）を見学して、長浜公園（汽水湖と野鳥観察園）を通り金沢緑地を經由して、東京湾に沿って「海辺の散歩道」を散策し八景島経由、開催中の海の公園、イキイキフェスタに合流。	平野 義雄 ガイド3名
5	10月27日（土）	パネル・ディスカッション「未来の金沢区は」 パネラー4名にショートスピーチをお願いし、その後討論する 八谷将人 「金沢区の魅力向上にむけたまちづくり」 林原 泉 「ガイドポイントに恵まれた金沢のまち」 才原清一郎 「観光まちづくりの要諦」 才原ゼミ 学生 「社会人として住みたくなる金沢区とは？」	村尾 篤彦 八谷 将人 林原 泉 才原清一郎 才原ゼミ 学生

## 講師紹介

コーディネーター  
村尾 篤彦（むらお あつひこ）  
NPO 法人 横濱金澤シティガイド協会元理事長

林原 泉（はやしはら いずみ）  
NPO 法人 横濱金澤シティガイド協会元理事、街の先生（郷土史）

平野 義雄（ひらの よしお）  
NPO 法人 横濱金澤シティガイド協会 監事

八谷 将人（やたがい まさと）  
横浜市金沢区総務部市政推進課長

才原 清一郎（さいはら せいいちろう）  
本学経営学部経営学科准教授